

年間指導計画案 第3学年

※予備教材

●基本発問 ◎中心発問

月	掲載箇所	教材タイトル	主題名	ねらい	主な発問※中心発問は◎で記載	評価の観点
4月	P56	B-(7)礼儀 礼儀はなぜ必要なのか	T・P・Oに応じて	礼儀の基本は相手の人格を尊重し尊敬や感謝などの気持ちを具体的に示すことを理解し、時と場や目的に応じて主体的に適切な言動を行うための判断力を養う。	●なぜ礼儀正しいことが大切だとされているのでしょうか。	礼儀の意義を理解し、時と場に応じた適切な判断のために自分なりの考えを深めている。
	P74	B-(9)相互理解、寛容 席を譲ってはいけないのですか	他者との相互理解	人には、それぞれ自分のものの見方や考え方があり、それらが尊重されるためには、互いが相手の存在や考えを認め尊重する寛容の心を持ち、自分をより成長させるために謙虚に他者に学ぶとする心情を育む。	◎あなたはどの意見が一番共感できますか。理由も合わせて考えてみましょう。	自分の考えや意見を相手に伝えるとともに、それぞれの個性や立場を尊重し、いろいろなものの見方や考え方を理解し、寛容の心を持って謙虚に他に学び、自らを高めている。
5月	P58	B-(8)友情、信頼 一通のメッセージから始まる物語	真の友情	互いの個性を認め、相手への尊敬と幸せを願い信頼関係を基盤とした人間関係を構築することの大切さに気付く、真の友情を築こうとする実践意欲と態度を育てる。	●もしあなたが葵なら、「あのね……。」の後、何と言いますか。 ◎この後、沙織と葵の関係はどうなったと思いますか。話し合ってみましょう。	友情の尊さを理解して、心から信頼できる友達をもち、互いに励まし合い、高め合うとともに、悩みや葛藤も経験しながら人間関係を深めようとする意欲を高めている。
	P96	C-(12)社会参画、公共の精神 プラットフォームのできごと	人々が団結するために	自分も社会の一員であることを自覚し、社会連帯や公共の精神についての考えを深め、互いに積極的に協力し合おうとする実践意欲と態度を培う。	◎もしあなたがこの場に居合わせたらどうしますか。 ●見ず知らずの人々が団結することができたのはなぜでしょうか。	社会参画の意識と社会連帯の自覚を高め、公共の精神をもってよりよい社会の実現に努めようとする意欲を高めている。
	P138	C-(18)国際理解、国際貢献 ぼくの留学体験記	誠実なコミュニケーション	広く社会の諸情勢に目を向け、国際社会で生きる能力を身に付けることの大切さに気付く、社会の変化に能動的に対応できるとともに国際社会において自らの役割と責任を果たそうとする実践意欲と態度を育てる。	◎主人公は一瞬ためらっても断ることができたのは、どうしてでしょうか。 ●コミュニケーションをとる上で大切なことはどんなことでしょうか。	国際社会でさまざまな文化そして価値観を持つ人々と共存するために、国際社会の諸情勢に目を向け、その中で自らの役割と責任とは何かについて考えを持っている。
6月	P18	A-(2)節度、節制 MOTTAINAI	もったいないとは…	物を大切にすることの意義に気付き、望ましい生活習慣を身に付け安全で調和のある生活の実現に努め、自分自身の将来を豊かにしていこうとする心情を育てる。	◎「もったいない」の言葉の奥には、どんな思いや考えがあるのでしょうか。 ●世界中の人たちが、「自分くらいいいや」という思いでいたら、地球はどうなっていくでしょうか。	心身の健康の増進、生涯に渡って学ぶとする意欲や習慣、時間やものを大切にすることや安全に配慮して生活、望ましい生活習慣を身に付ける等、節度、節制に心掛け、安全で調和のある生活をしようとする気持ちを高めている。
	P23	A-(3)向上心、個性の伸長 ジャマナカメ	挫折の先の自分	先人の生き方との出会いを通して、充実した人間としての生き方についての自覚を深め、挫折や試練を乗り越え、これまで気付かなかった自分自身のよさや個性を伸ばしていこうとする心情を育む。	◎他の人がやりたくても挑戦できないことをやろうと思ったのは、どうしてでしょうか。 ●山中さんの生き方から学んだことについて話し合ってみましょう。	自己を見つめ、自己の向上を図るとともに、個性を伸ばして充実した生き方を追究することについて、自分なりの考えを深めている。
	P88	C-(11)公正、公平、社会正義 ニュースで討論「支え合いは当たり前」	支え合うということ	正義と公正さを重んじ、誰に対しても公平に接し、差別や偏見のない社会の実現に努めようとする実践意欲と態度を養う。	◎ニュースを読んで、あなたはどう思いますか。 ●差別や偏見のない社会の実現のために、一人ひとり何ができるでしょうか。	正義と公正さを重んじ、誰に対しても公平に接し、差別や偏見のない社会の実現に努めようとする意欲を高めている。
	P174	D-(22)よりよく生きる喜び いつかは言いたい二度目のごめん	よりよく生きる喜び	いじめの醜さを知り、正義と公正さを重んじ、いじめを許さない道徳的心情を育てる。	◎なぜ“私”は優子に連絡をとる決心がついたのでしょうか。 ●三十年ぶりに会った“私”と“優子”は、どのような会話をしたのでしょうか。それぞれの立場になって考えてみましょう。	いじめに加担することは自分の人生に大きく影を落とすことを理解し、いじめに加わること、見逃すことを許さない気持ちを高めている。

	P184	D-(22)よりよく生きる喜び ※天地と共に	弱い自分と向き合う	教材の中の姑と自分の姿を重ね合わせ、自分の弱さや醜さは誰にでもあり、それを素直に見つめ、乗り越えていこうとする生き方の素晴らしさに気づかせる。	●あなたは、尊徳の生き方をどう思いますか。 ◎尊徳の生き方のなかでこれから生かせるところはどんなところでしょう。	自分の弱さや醜さは誰にでもあり、それを素直に見つめ、乗り越えていこうとする生き方に対して考えを持っている。
7月	P105	C-(13)勤労 総菜屋のおばちゃんと私	勤労の喜び	勤労の尊さや意義を理解し、勤労を通して社会貢献に伴う喜びが生きがいのある人生の実現に繋がることに気づき、将来の生き方に生かそうとする心情を度を培う。	●おばちゃんはどうの思いで働いていたのでしょうか。 ◎この後主人公の心はどのように動き出していくのでしょうか。 ●あなたは将来、どのような思いで働きたいですか。周りの人の考えも聞いてみましょう。	勤労の尊さや意義を理解し、将来の生き方について考えを深め、勤労を通じて生きがいのある人生を実現しようとする意欲を高めている。
	P150	D-(19)生命の尊さ ひさの星	生かされている生命	政吉の生命を救い、自らの生命を落としたことを知った村人たちの心情を考え、生命についての考えを深められるようにする。	◎政吉からひさの行動を聞いた村人たちはどう思ったのでしょうか。 ●あなたはひさの行動をどう思いますか。	自らの生命を犠牲にして政吉の生命を救ったひさの行動を知った村人たちの心情を考えることで、生命についての考えを深めている。
	P126	C-(16) 郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度 なせば成る	郷土を愛した先人に学ぶ	地域、郷土の発展に尽くし自己の人生を大切に生きた先人の努力とその精神を知り、そのよさを理解し尊敬と感謝の念をもち、自らも郷土の伝統や文化の継承者としてその発展に努めようとする心情を養う。	●なぜ鷹山は自ら畝を取って働こうと思ったのでしょうか。 ◎「なせば成る」という言葉が私たちに伝えていることはなんなのでしょうか。	郷土の伝統と文化を大切に、社会に尽くした先人に尊敬の念を深め、地域社会の一員としての自覚をもって郷土を愛し、進んで郷土の発展に努めようとしている。
	P14	A-(1) 自主、自律、自由と責任 富士山を誇る	富士山を誇るには	自己の行為が及ぼす結果について深く考え、自らを律し、自分や社会の人たちに対して常に誠実でなければならないことを自覚し、人間として誇りをもった、責任ある行動をとろうとする意欲と態度を育成する。	◎筆者はなぜ「この美しい富士山を真に世界に誇るために、私たちに考えなければならないことがまだまだありそうだ」と感じたのでしょうか。 ●富士山を誇るために考えなければいけないことは何でしょうか。	何が正しく、何が誤りであるかを自ら判断し、その行為が及ぼす結果についても深く考え、自らを律し自分や社会に対して常に誠実でなければならないことを自覚し、人間としての誇りをもった責任ある行動をとることについての考えを持っている。
9月	P08	A-(1) 自主、自律、自由と責任 スイッチ	探せ、自分スイッチ	自分の行為が及ぼす結果について深く考え、自らを律し、自分や周囲の人たちに対して誠実に向き合い、誇りをもって責任ある行動をとろうとする心情を育てる。	◎絵里たちは田原先生の「試されているんだぞ。」という言葉から、何に気がついたのでしょうか。 ●この後絵里たちはどう変わったのでしょうか。 ●あなたが、「スイッチを切り替えよう」と思った瞬間はどんな時ですか。	自律の精神を重んじ、自主的に考え、判断し、誠実に実行してその結果に責任を持つようとする生き方への考えを深めている。
	P110	C-(14)家族愛、家庭生活の充実 一冊のノート	家族の思い	家族の大切さを知り、自分が家族の中でどのような立場にあり、どのような役割を果たせばよいのか、敬愛のする気持ちを深めながら、自らが家族の一員としての自覚をもって充実した生活を築こうとする心情を育む。	●老いていく祖母を見て、僕はどんな気持ちだったのでしょうか。 ◎僕が祖母と並んで草取りを始めることができたのはなぜでしょう。	母、祖父母を敬愛し、家族の一員としての自覚をもって、充実した家庭生活をおくることについて、考えを深めている。
	P160	D-(19)生命の尊さ いのちの絆	大切ないのち	生命の尊さ、生きていることの有難さから、自分にある命の意味を深く考えようとする心情を育む。	●大石さんは、会いに来てくれた高校生に何を伝えたかったのでしょうか。 ◎大石さんにとって、〈いのち〉とはどういうものなのでしょうか。	大石さんと女子高生とのやりとりから、自分がいま生きていることのがたさ、命の尊さの意味について考えを深めている。
	P121	C-(15)より良い学校生活、集団生活の充実 明かりの下の燭台	集団の中の役割	主人公の生き方から、集団の中で個人の役割について考えさせ、利己心や狭い仲間意識を克服し、協力し合って集団生活の向上に努めようとする心情を育てる。	●もしあなたが鈴木さんだったらならば、どこでどのような判断をしていましたか。 ●鈴木さんが最後までマネージャーを務めあげることができたのはどうしてでしょうか。	学級や学校等、集団の一員としての自覚をもち、様々な集団の意義や集団の中で自分の役割と責任を自覚して集団生活の充実に努めようとする気持ちを高めている。
	P68	B-(8)友情、信頼 リョウとマキ～Stand by Me～	友への期待	相手の内面的なよさに目を向け、相手の成長を心から願って、互いに励まし合い、忠告し合える信頼関係を築いていこうとする実践意欲と態度を育てる。	◎真希や圭一は、諒に何に気づいてほしいと思っているのでしょうか。 ●なぜ諒は、「大切な人を失ってしまう」という不安にかられているのでしょうか。	相手の内面的なよさに目を向け、相手の成長を心から願って、互いに励まし合い忠告し合える信頼関係を築いていく友達との関係について、考えを持っている。

10月	P164	D-(20)自然愛護  峠	自然の美しさ	自然の営みから生命の息吹や多様な様相を感じ取り、感動や畏敬の念を深め、尊び愛そうとする心情を育む。	●“私”は峠の道を登りながら、何と出会い、どんなふうに感じているのでしょうか。 ●あなたがこれまで出会った自然の美には、どのようなものがあるのでしょうか。	自然の崇高さを知り、自然環境を大切にすることの意義を理解し、進んで自然の愛護に努めようとする気持ちを高めている。
	P34	A-(4)希望と勇気、 克己と強い意志  奇跡のりんご	挑戦	生涯をかけての理想や目標をもち、困難や失敗を乗り越え逆境から立ち直る力は、努力し続けることや日々の生活を充実させ社会の発展を支えることに繋がることに気付き、それを自己の生き方に生かそうとする心情を育てる。	●りんごの白い花が一斉に咲いているのを見た時、木村さんの心にはどんな思いがあふれてきたのでしょうか。 ●なぜ木村さんはあきらめずに挑戦しつづけたのでしょうか。	生涯を掛けての理想や目標をもち、困難や失敗を乗り越えて挑戦し続け、最後までやり遂げる生き方について、自己の考えを深めている。
	P130	C-(17)我が国の伝統と文化の尊重、 国を愛する態度  不揃いでなくちゃあかんのや	法隆寺をささえる心	我が国の発展に尽くし優れた伝統と文化を育んできた先人たちの努力と精神をたどり、その価値を継承するとともに新たな文化を育んできた先人たちの努力を想像して我が国の発展に努めていこうとする心情を育む。	●小川さんが宮大工をする上で大切にしていることは何でしょうか。 ●身の回りのもので、長く受け継がれてきた日本人の技や知恵にはどんなものがあるのでしょうか。	優れた伝統文化の継承と新しい文化の創造に貢献するとともに、日本人としての自覚をもって、国を愛し国家及び社会の形成者として、その発展に努めようとする気持ちを高めている。
11月	P46	B-(6)思いやり、感謝  帰郷	感謝の心を支えるもの	自分も他者も、共にかけがえのない存在であるということを実感し、自己を支えてくれる多くの人の善意に感謝し、温かい人間愛の精神を深めるとともに、これを模索し続けることの大切さを自己に生かそうとする心情を育てる。	●なぜ町の人たちは研一たちに優しくしてくれるのでしょうか。 ●本当の優しさとは、一体どのようなことでしょうか。	思いやりの心をもって人と接するとともに、生活の中で自己を支えてくれる多くの人の善意や支えにより日々の生活や現在の自分があることに感謝し、進んでそれに応え、人間愛の精神を深めようとしている。
	P84	C-(10)遵法精神、公徳心  苦悩の決断	きまりを超える願い	法やきまりは、社会を安定的なものにし、人の生活をよりよくするためにあることに気が付き、よりよいものに変えていこうとするなど、進んで法やきまりに関わることを大切にしようとする心情を育てる。	●千畝がビザを書くことを決断したのはどうしてでしょうか。 ●ぼろぼろになったビザを見た時、千畝はどんな思いになったのでしょうか。	法やきまりは、自分たちを守るだけでなく、自分たちの社会を安定的なものにしていることを考え、よりよいものに変えていこうとするなど、積極的に法やきまりに関わろうとする気持ちを高めている。
	P62	B-(8)友情、信頼  嵐の後に	友への信頼	人間として、互いの人格を尊敬し高め合い、共に悩みや葛藤を克服することで、より一層深い友情を構築していこうとする実践意欲や態度を養う。	●やる気のなさを見せつけていた明夫に面と向かって何も言えなくなってしまい、明夫の後始末を勇太が請け負っていたのはどうしてでしょうか。 ●俺が驚くくらい素直な気持ちになれたのはどうしてでしょうか。 ●友達とのよい関係について、考え話し合ってみましょう。	相手の内面的なよさに目を向け、相手の成長を心から願って、互いに励まし合い忠告し合える信頼関係を築いていく友達との関係について、考えを持っている。
	P92	C-(11)公正、公平、社会正義  語り伝えるもの	正義を貫く心	自らの命を懸けて民を救おうとした主人公の心情を考えるを通して、望ましい社会の理想を掲げ、正義が通り、公平公正な社会が実現することを大切に思う心情を育む。	●なぜ惣五郎は命を懸けてまで直訴をしたのでしょうか。 ●あなたは惣五郎の行動について、どのように思いますか。	社会における矛盾や葛藤、さらに差別や偏見といった社会的問題に対し、正義が通り、公正、公平な社会の実現に努めようとするなど、自分なりの考えを深めている。
12月	P178	D-(22)よりよく生きる喜び  二人の弟子	自分の心との向き合い	自己の心の中にある弱さや醜さと向き合い、それを克服していくことで、人間としてのよりよく生きる生き方に近付こうとする態度を育む。	●なぜ道信はもう一度修行をしようと思ったのでしょうか。 ●智行の知らずにあふれてくる涙には、どのような意味があったのでしょうか。 ●あなたは上人、道信、智行の三人のうち、誰の気持ちに一番共感できますか。理由も合わせて考えてみましょう。	自分の心の中にもある弱さや醜さと向き合い、克服していくことで、人間としてよりよく生きようとする意欲を高めている。
	P184	D-(22)よりよく生きる喜び  ※天地と共に	弱い自分と向き合う	教材の中の結と自分の姿を重ね合わせ、自分の弱さや醜さは誰にでもあり、それを素直に見つめ、乗り越えていこうとする生き方の素晴らしさに気づかせる。	●あなたは、尊徳の生き方をどう思いますか。 ◎尊徳の生き方のなかでこれから生かせるところはどこでしょうか。	自分の弱さや醜さは誰にでもあり、それを素直に見つめ、乗り越えていこうとする生き方に対して考えを持っている。
	P154	D-(19)生命の尊さ  臓器移植をめぐる命と心	臓器移植から考える生命尊重	臓器移植についての肯定側と否定側の意見を理解し、臓器移植のこれからの在り方を考えることを通して、生命尊重への態度を育てる。	●臓器移植に関してどのような問題が考えられるでしょうか。「提供する側」と「提供される側」の両方の立場から考えてみましょう。	臓器移植についての肯定側と否定側それぞれの立場の意見を理解し、臓器移植のこれからの在り方を考えることを通して、生命尊重への意欲を高めている。

1月	P80	C-(10)遵法精神、公德心 <b>誓い</b>	法の原理	法やきまりが、自分たちを守るだけではなく、自分たちの社会、世界を安定的なものにしていることを理解し大切にしようとする心情を培う。	●長年、暗黙の了解が守られてきたのはなぜでしょうか。 ●何のために法やルールがあるのでしょうか。	自他の権利を大切にし、義務を果たすことで、互いの自由意志が尊重され、結果として規律ある安定した社会が実現することを理解し、法やきまりの意義について、考えを深めている。
	P134	C-(17)我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度 <b>小泉八雲が見た出雲の国</b>	ラファディオ・ハーンのみた日本	外国の先人からみた日本について考えることを通して、我が国固有の伝統と文化に誇りをもちそれを継承するとともに、新たな文化を創造してその発展に努めようとする意欲と態度を育てる。	●なぜラファディオ・ハーンは、小泉八雲として日本で生きたのでしょうか。 ●あなたが日本を外国に誇るならば、どんなことを取り上げたいですか。	他国の人々や異文化に対する理解と尊敬の念をもって、様々な文化のもつ多様性の尊重や価値観の異なる他者との共生など、国際社会において自らの役割と責任を果たすことについて、考えを持っている。
	P142	C-(18)国際理解、国際貢献 <b>海と空</b>	国際社会に生きる	国による感じ方や考え、生活習慣が違っても、どの国の人々も同じ人間として尊重し合い、差別や偏見を持たず能動的に対応し、国際社会において世界の平和と人類の発展に努めようとする心情を育む。	●「海と空」それが水平線で一つになっていた。”とは、どのようなことを意味しているのでしょうか。	世界の中の日本人としての自覚をもち、他国を尊重し、国際的視野に立って、世界の平和と人類の発展に寄与することについて、考えを深めている。
2月	P100	C-(12)社会参画、公共の精神 <b>ライフ・ロール</b>	社会連帯の自覚	主人公の自己中心的で自分勝手な言動を省みることを通して、家庭や社会の一員としての生き方や社会の在り方について深く考え、よりよい民主的な社会を実現するために、互いに助け合い励まし合いながら社会連携を深めようとする心情を養う。	●お母さんの決断を知った主人公は、なぜ複雑な気持ちになったのでしょうか。 ●あなたの人生にとって、あなたが担う役割はどんなものがあるか考えてみましょう。	どのように社会に参画し、連帯すべきかについて、多面的、多角的に考えを深め、自分も社会の一員であるという認識のもと、一人一人の個性を尊重し民主的な社会を築こうとする意欲を深めている。
	P117	C-(14)家族愛、家庭生活の充実 <b>迷わず選ぶ</b>	家族の深い愛情	今の自分は、父母や祖父母によってかけがえのない子どもとして深い愛情をもって育てられたことに気づき、家族に敬愛の気持ちをもって大切にしようとする道徳的心情を育成する。	●成道の父が息子に厳しかったのはなぜでしょうか。 ●それでも迷わず「視力をください」と答える父の思いについて考えてみましょう。	育ててくれている家族の深い愛情に気付き、家族の一員としての役割を自覚し、充実した家庭生活の実現に向けた思いが高まっている。
	P40	A-(5)真理の探究、創造 <b>サムライ、西洋技術に挑む</b>	新しいものの創造	何もないところから、新たなものを生み出した先人たちの「知恵と工夫」に着目し、探究心からの創造が、社会の発展や学問、科学技術に貢献することに気付くとともに、好奇心を持って主体的に、協働的に取り組むことの大切さを生かそうとする心情を育てる。	●幕末期に高い志を持ち、道を切り開いていった先人たちが私たちに残したものは何でしょうか。 ●あなたの地域で発展に貢献した人を調べてみましょう。	真実や真理を探究して社会の発展や学問、科学技術に貢献し新しいものを創造してきた人々の生き方に学び、それらの人々の探究心を支えたものについて考えを深めている。
	P52	B-(6)思いやり、感謝 <b>明日への光</b>	言葉の重み	家族やまわりの人との何気ない日常会話の中に、人の心を前向きにさせる力があることや多くの人々の愛情と善意に自分が支えられていることに気づき、それらに応えようとする実践意欲と態度を育てる。	●被災者からの「ありがとう」や「頑張りましょう」は、主人公に何をもちたらしめたのでしょうか。 ●主人公がこの状況を乗り越えられたのは、どうしてでしょうか。	家族や多様な人々と互いに支え合う経験を積み、思いやりと感謝の心によって人間として生きることの喜びを見いだすとともに温かい人間愛の精神を深めていくことについて、自分なりの考えを持っている。
3月	P28	A-(4)希望と勇氣、克己と強い意志 <b>栄冠は君に輝く</b>	リベンジ	『栄冠は君に輝く』に込められた思いを知ることがきっかけとなって再び野球に向き合う主人公の姿から、挫折や苦しみにぶつかっても自分自身に負けず、新たな目標に向けて生きることを大切にしようとする心情を育てる。	●なぜ主人公は苦い思い出の場所へ再び戻ってきたのでしょうか。 ●なぜ主人公は「栄冠は“僕”に輝く」と言っていたのに、「君に輝く」と言えるようになったのでしょうか。	自分を見つめより高い目標を設定し、困難や失敗を乗り越え、希望と勇氣を持って自己の可能性を伸ばし充実した生き方を目指そうとする意欲が高まっている。
	P168	D-(21)感動、畏敬の念 <b>不思議な光景</b>	自然への畏敬の思い	地球に帰還した宇宙飛行士の体験談から、巨大なエネルギーのうずまき宇宙に対する人間の存在の小ささ、はかなさを認識する。これにより、人間の力の有限性を感じるとともに、人間の力を越えたものに対する畏敬の念を養う。	●宇宙飛行士は、どのような思いでひざまずいて天を仰ぎ祈ったのでしょうか。 ●このはかりしれない宇宙の中の一員であるとは、どのような感覚なのでしょうか。	美しいものや気高いものに感動する心をもち、人間の力を越えたものに対する畏敬の念を深めることについて、自分なりの考えをもっている。